



# 太古からの挑戦状2023

おほきかん  
応募期間

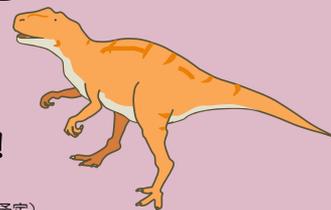
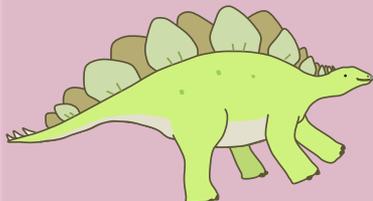
3/7 [火] ▶ 4/9 [日]

東北大学総合学術博物館の地球の歴史や自然に  
関するクイズ（全3問）に挑戦しよう！  
全問正解された方の中から抽選で、  
東北大学総合学術博物館グッズが当たります！

※応募は1名様につき1回のみ有効です。

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます（令和5年4月中旬に発送予定）。

※応募用紙に記載された個人情報は、本目的以外には使用しません。



Q1

この大きな骨格は、なんの骨？

博物館の天井につり下げられたこの大きな骨。全長14mもあります。  
この骨格標本は、次のうちどれでしょう？

- ① クビナガリュウ
- ② ウタツギョリュウ
- ③ イワシクジラ



Q2

岩石・鉱物の特徴を見きわめよう！

地球上には、さまざまな岩石が見られます。  
写真の2つの岩石には、貴重な研究試料として、ある共通の特徴があります。  
それは、次のうちどれでしょう？

- ① 地下深くから取ってきた岩石
- ② 太陽系の天体が地上に降ってきたもの
- ③ サンゴ礁でできた石



Q3

日本初の囊頭類（のうとうるい）化石を発見！

囊頭類は、シルル紀から白亜紀にかけて、浅海にすんでいた節足動物のなかまで、日本では宮城県でしかみつかっていないとても貴重な化石です。  
まだ謎の多い化石ですが、宮城県のどの地域の地層から発見された化石でしょうか？

- ① 南三陸周辺
- ② 塩竈周辺
- ③ 仙台周辺



囊頭類は一般的には小さく、殻のサイズは数cm程度ですが、最大のもは20cmにも達します。

